

日本一質の高い子育て支援をめざす 日本保育サービス

小・中学生向けキャリア教育教材「おしごと年鑑 2019」に協賛

こどもたちに保育士の仕事内容を紹介、未来の保育士を育てる

子育て支援最大手のJPホールディングスのグループ企業の日本保育サービスは、小・中学生向けのキャリア教育教材「おしごと年鑑 2019」（朝日新聞社刊）に協賛しています。

**◆保育士の仕事が初登場◆**

「おしごと年鑑」は、2016年から毎年発行され、全国のすべての小・中学校や一部の私立高校、こども食堂、海外の日本人学校に無償配布され、授業で使われてきました。2019年度版は、6万7千部が無料配布されるほか、7月5日より一般販売されました。（<https://www.oshihaku.jp/yearbook/>）

「おしごと年鑑 2019」では、日本全国の有名企業・団体120社の仕事をイラストや図版で紹介しています。2016年から刊行されている「おしごと年鑑」ですが、「保育士」が紹介されるのは今年度が初めてです。今回の協賛により、「なりたい職業」の常に上位にランキングされる「保育士」が取り上げられました。

◆保育士の仕事とやりがいを紹介◆

日本保育サービスは「身近な生活につながる仕事」の一つとして「保育士って、どんなことをしているの？」というタイトルで、保育士の仕事を紹介しています。小・中学生が保育士の仕事を具体的にイメージできるように、1歳児クラスで働く保育士の一日を紹介しています。また、現役の保育士が、仕事のやりがいについて語っています。

当社グループは「こどもたちの笑顔のために...」をグループ経営理念に掲げ、297の子育て支援施設を運営しています。今後も様々な活動を通して、こどもたちの未来を育てまわります。

報道各位からの問い合わせ先

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報IR部 都志・牛田

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jphd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>